

進路通信 第10号

～一人一人の進路実現のために～

沼田高校進路指導部
令和3年3月24日

☆1年を振り返って

今年度もまもなく終わります。コロナ禍で思うように行かなかったことも多いかもしれませんが、それは誰でも同じことです。与えられた環境でどう頑張れたか、それは一人一人違います。目指す進路もそれぞれです。では、皆さんに問いますが、**この1年間、自分の進路実現のためにどれだけ努力しましたか？** 進路実現は、高校3年間を通して成し遂げるものです。「まだ、いいや」とか「そのうちやろう」とか考えているうちに、時間は容赦なく過ぎ去ってしまいます。自分の進路実現のために今すぐアクションを起こしましょう。

今回は、3月23日までの卒業生の進路状況を紹介します。最終的な進路結果については、4月以降の「進路通信」等で伝える予定です。コロナ禍にめげず、果敢に努力してきた先輩たちの進路状況を見て、皆さんが奮起することを期待します。

2020年度 大学合格状況 (3月23日現在)

国立大学 ()は過年度卒

秋田大学・医・医 1名
金沢大学 1名
群馬大学 9名
埼玉大学(1名)
上越教育大学 2名
筑波大学 2名
東北大学 1名
富山大学 3名・(2名)
新潟大学 2名
福島大学 1名
北海道大学 1名
横浜国立大学 1名

計 現役生24名 過年度生3名

公立大学 ()は過年度卒

岩手県立大学 1名
尾道市立大学 1名
釧路公立大学 1名
群馬県立県民健康科学大学 2名
公立小松大学 1名
三条市立大学 4名
滋賀県立大学 1名
諏訪東京理科大学 2名
高崎経済大学 のべ10名・(1名)
静岡県立大学 1名
東京都立大学(1名)
富山県立大学 1名
新潟県立大学 1名
福島県立医科大学 1名
前橋工科大学 1名
名城大学 1名
山口県立大学 1名
山口東京理科大学 1名

計 現役生31名 過年度生2名

国公立大合計 現役生 55名

私立大学 のべ人数 ()は過年度卒

青山学院大学(2名)
近畿大学 1名
慶應大学 1名
駒澤大学 3名
埼玉医科大学・医 1名
芝浦工業大学 2名
上智大学(1名)
専修大学 3名
中央大学 2名・(1名)
東京理科大学 4名
東洋大学 4名
獨協医科大学・医 1名
日本大学 14名
法政大学 1名・(1名)
明治大学 2名・(2名)
立教大学 2名
立命館大学 2名
早稲田大学 1名・(1名)
など

☆新学年に向けて

現2年生にとって、来年の大学入試までに、**長期休業は何回あるでしょうか？**「3回だろう」と考えた人は、受験生としての自覚が不足しています。冬休みは、大学入学共通テスト直前です。もはや、健康に留意しつつ最後の確認をしている調整時期です。実力を付けることのできる長期休業は、3年になる前の春休みと、3年次の夏休みだけです。そう考えると、これから始まる**春休みの重要性**が分かります。この春休みに明確な意志をもって学習に取り組めるかどうか、受験における一つの分かれ目だと言っても過言ではありません。**現1年生**についても基本的に状況は同様です。では、**春休みに何をすべきなのか？**

○やるべきこと① 国数英の苦手を克服すること

進級前の春休みに、**国数英の苦手を克服**することが重要です。ここで苦手を残したままだと、理社の受験対策を進めるのに遅れが生じる危険性があります。**国数英の基礎力は、3年1学期末には完成させる必要があります。**しかし、国数英の基礎の分量は多く、苦手分野が残っていると1学期では終わらなくなってしまうのです。その結果、夏休みに国数英の基礎的学習が食い込んでしまい、理社の受験勉強に遅れを生じてしまうのです。焦って、国数英の苦手を放置したまま、理社の受験勉強に見切り発車をしてしまうと、さらに事態は悪化します。2学期に成績が伸び悩み、結局、国数英をやり直さなければならず、焦りはさらに強まります。そうならないために、貴重な長期休業である**春休みに、今までの模試の解き直しをしたり、学校で使っている問題集等にもう一回取り組んだりするべきです。**分からないことがあっても焦る必要はありません。春休みは、**3年0学期(2年0学期)**です。科目ごとに、「どの分野を、どのレベルまであげるには、どうするのか」という具体的な目標と計画をもって、地道に進めていきましょう。

○やるべきこと② 志望校や志望学部系統を決めること

努力のためには、**目標**が必要です。言い換えれば、進路目標実現のために皆さんは努力している訳です。この春休みを利用して、**志望大学のHPを確認したり、受験科目を調べたり**しましょう。進路室には、各大学の**赤本**があります。志望大学の**過去問題に挑戦**してみるのも、目標達成の意欲を高めます。過去問をやって、難しかったり、できなかったりしても焦る必要はありません。入試本番までに、この問題を解けるレベルまで、自分の実力を高めなければいけないのだ、と気づけば、**今、何をやるべきか**も見えてきます。漠然と志望大学に受かりたいなあ、と思っているだけでは、何も始まりません。**志望学部**について、調べることも重要です。大学に入ってから何を勉強したいのか、大学卒業後はどのような職業に就きたいのか、を調べることは、結局は自分自身を知ることにつながります。**自分が何をしたいのか、何が得意なのかを知ることは、受験勉強の出発点です。**

